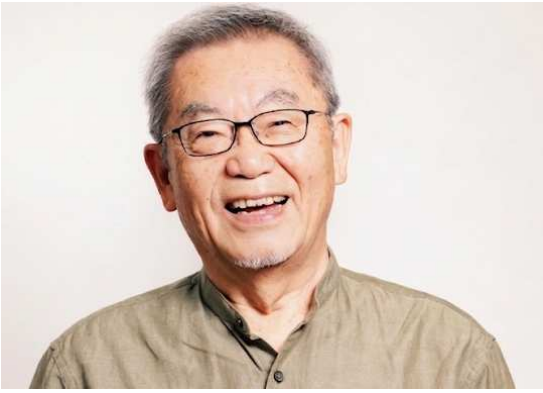
第181回からつ塾

現代人の病気は進化によって起きた??

～進化医学事始め～その２アフリカを出て世界へ広がると…

講師：中田 稔（なかたみのる） 氏（九州大学名誉教授）

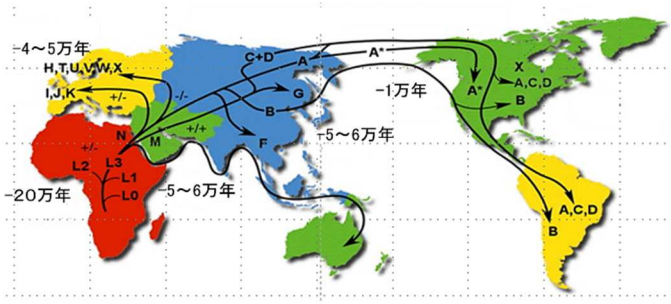


講師プロフィール：東京医科歯科大学と九州大学で歯学を教える。研究者としてはとくに遺伝学の手法を用いて、家族内の歯の形や顔の形の類似度を調べ、遺伝的要因の解明を進めた。アフリカやアジア諸国の現地調査を行い、口の中からみる人類学について研究を行う。瑞宝中綬賞受賞（1998）。著書としては、「ウイグル～その人々と文化」（朝日選書、1991）、「シルクロード　文明交流の過去・現在・未来」（アイネック学術出版、1993）などがある。

講義概要：人類は直立二足歩行により脳を拡大させ、「難産」という課題を「共同養育」という社会基盤で克服してきました。

約７万年前にアフリカを離れた人類は、世界各地へ広がる過程で、緯度に応じた寒冷地への適応や紫外線の強弱による肌色の変化、高地での低酸素適応など、環境に合わせた遺伝的変異を遂げました。約１万年前に始まった「農耕」は、食料の安定と人口増加をもたらした一方、身長の低下や感染症、さらには穀物の蓄積による「格差」や「戦争」を生み出しました。また、飢餓に備えてエネルギーを脂肪として蓄える「節約遺伝子」は、かつては生存に不可欠な「適応」でしたが、飽食の現代においては、この遺伝的な特性が「肥満」を招き、さらに「2 型糖尿病」などの生活習慣病につながる「ミスマッチ（逆適応）」へと変貌しています。

ミトコンドリア遺伝子型で見る人類の移動



私たちの身体は、過去の環境に適応した「進化の遺産」を引き継いでいます。現代病の多くが、この古い身体と現代文明の衝突から生じていることを理解し、文明環境を適切にコントロールする知恵を持つことが、次世代への重要な課題となります。

日　時　：　令和８年８月１日（土）　15：00～17：00

会　場　：　唐津ビジネスカレッジ　（JR東唐津駅北側、徒歩1分）

参加費　：　1,000円（学生500円、中学生以下無料）

ホームページ、Facebook 等で情報発信しています。「からつ塾」で検索してください。

ホームページ

協賛：唐津信用金庫　唐津土建工業㈱　㈱唐津プレシジョン　㈱まいづる百貨店　宮島醤油㈱

助成：公益財団法人 金子財団　　後援：唐津市　唐津市教育委員会　佐賀新聞社